

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する。	施策の成果指標又はムトス指標	観光消費額(億円) 経済自立度(%)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	・観光まつりを開催することで地域経済の活性化に貢献できている。		
	後期に向けた課題	・地域経済の活性化には継続した開催が望まれる。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・内外へ広く情報発信したことで誘客向上につながっている。		
	後期に向けた課題	・予算を確保することによる安定したまつりの開催が今後も求められる。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・まつり規模やその内容からこれ以上削減できるものはない。		
	後期に向けた課題	・地域の経済活動を衰退させないこと。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	・適正であった。		
	後期に向けた課題	・現状を維持すること。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	①地域の観光に関係する団体等の主体的な取り組みにより開催されている。そのことによって地域の連帯感が醸成されている。 ②行政は市民の安全安心を守る立場から、それらにかかる経費負担を行っている。		
	後期に向けた課題	・予算を確保することで、地域の主体的な取り組みを支援していく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	・観光まつりを開催することで、地域経済の活性化に大きく貢献できている。		
	後期に向けた課題	・地域の経済活動を衰退させないためにも、継続した取り組みが求められる。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	--	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------